

3月15日に配信した、逆ラジオ通信 No.10W-230315 にく山形、福島の間境の吾妻山（あづまやま）で火山性地震が多発—【米沢】のデータの関係>として載せましたが、福島、山形の間の吾妻山で火山性地震が多発しています。以下に 気象庁のHPの吾妻山の3月10日から15日15時までの火山性地震の回数を載せますが、3月10日から増加し、3月13日の120回をピークにして山を作っています。また浄土平に設置している傾斜計では、3月8日頃からみられている西（大穴火口方向）上がりの変化は緩やかに継続している、とのこと。吾妻山の地下で何らかの異変が起きています。

他方で、近くの観測点である【米沢】のデータは散発的ながら10~20万の大きな1本立ちが昨年11月から、6本出ており、また昨年11月ごろよりMax400程度の壁状データが長く続いていて、2月ごろから徐々に減衰してきています。

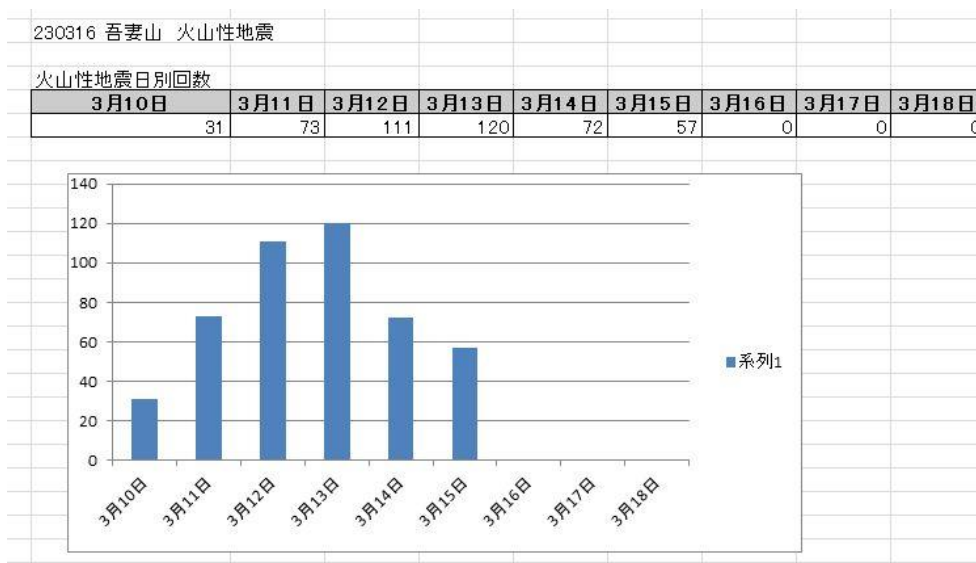
この、【米沢】のデータがこのまま減衰を続けた場合、今週末から週明けごろに収束する可能性が高く、そこで大型の地震か、あるいは火山の噴火が起きることが考えられます。

【米沢】のデータの今後の経過と吾妻山での火山性地震の発生状況について今後しばらくは両方を合わせて見ていく必要があると思われます。

~~~~~

気象庁の火山情報のHPより

(吾妻山の3月10日から15日15時までの火山性地震の回数をグラフ化)



米沢 15日間データと吾妻山の火山性地震の回数 (3/16)



気象庁の火山情報の HP より

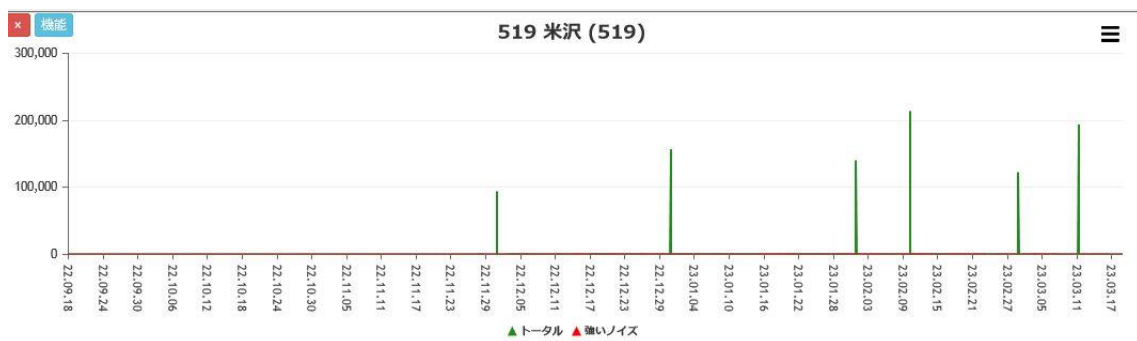
3月10日以降の火山性地震と火山性微動の発生回数（速報値）は、次のとおりです。

|           | 火山性地震 | 火山性微動 |
|-----------|-------|-------|
| 3月10日     | 31回   | 0回    |
| 11日       | 73回   | 0回    |
| 12日       | 111回  | 0回    |
| 13日       | 120回  | 0回    |
| 14日       | 72回   | 0回    |
| 15日 15時まで | 57回   | 0回    |

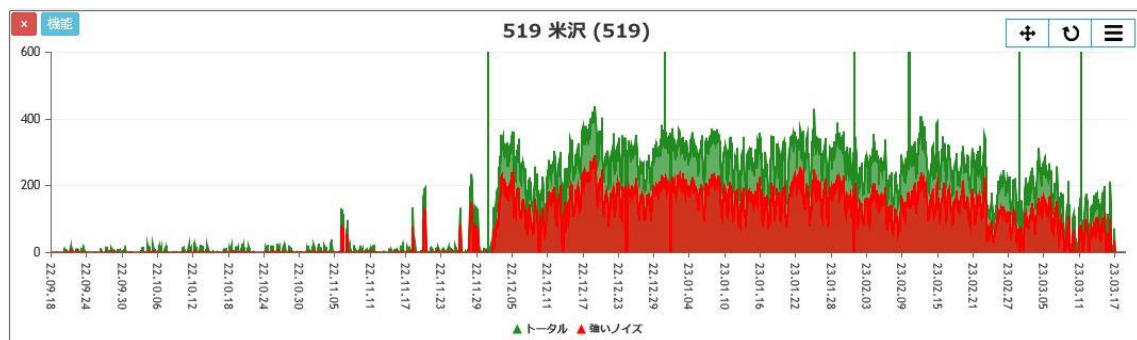
浄土平に設置している傾斜計では、3月8日頃からみられている西（大穴火口方向）上がりの変化は緩やかに継続している。監視カメラによる観測では、特段の異常は認められない。

~~~~~

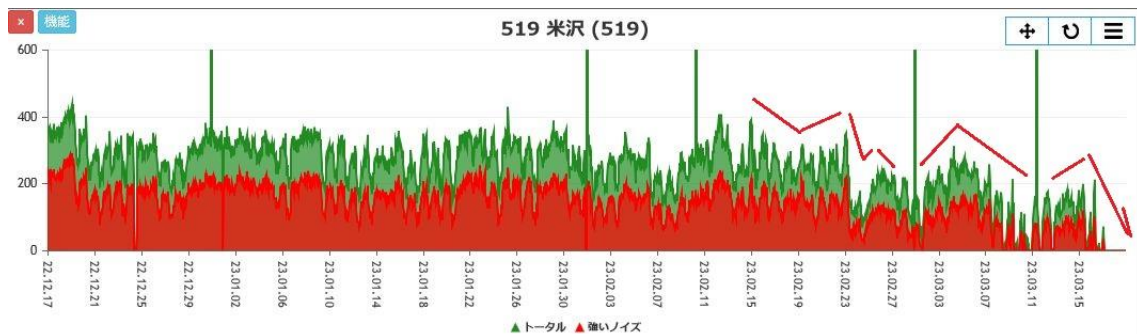
米沢 180日間データ(3/17まで)



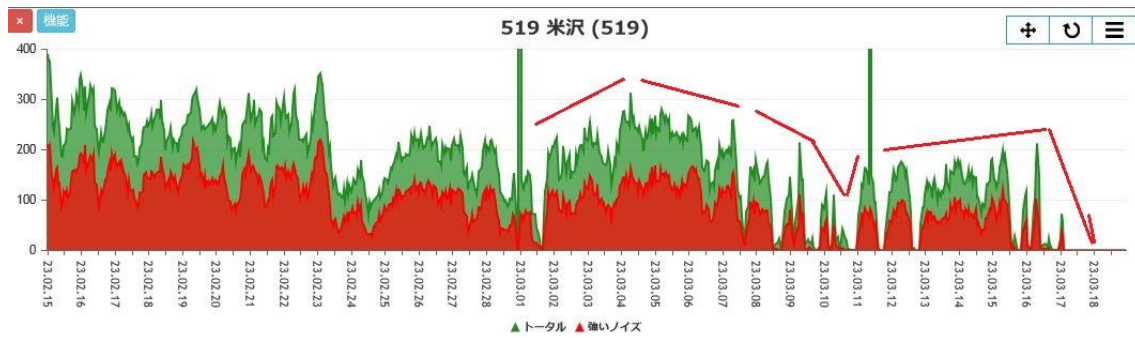
米沢 180日間データ (拡大)



米沢 90日間データ



米沢 30日間データ



吾妻山と米沢観測点の位置関係

